



段ボールの回収も開始

4月13日、若草子供会を皮切りに、追分地区の各子供会の廃品回収が始まり、新聞紙や雑誌、空きビンなど4トン車に3台分が集まりました。

今回から段ボールも受け入れることになり、地区役員の方も、地域の皆さんに子供会の活動に協力するよう呼びかけていました。

掘り出し物を品定め

4月13日、労働会館でフリーマーケットが開催されました。

会場には、衣類やバッグ、ぬいぐるみなどがたくさん並べられ、掘り出し物を求める人達で賑っており、中にはサイズを確かめたり、試着し、買い求める人も多く見られ、値段交渉などの話し合いも行われていました。



ぬくもりの湯ガーデニングホールで町内のカメラ愛好者が撮影した写真展が行なわれました。このコーナーでは、今後もさまざまな展示が行なわれる予定ですのでぜひご覧ください。

今年2月に町内で死亡事故が発生しているだけに、参加した人たちも安全運転やシートベルトの着用を訴えていました。



安全運転を呼びかけ
4月6日から15日までの春の全国交通安全運動期間中、安平町ではさまざまな取り組みが行われ、4月10日にはJR早来駅前の国道234号でセーフティコールを実施。黄色い旗を振りドライバーに安全運転を呼びかけました。

「初めて注射を受ける犬は、登録の手続きも必要になりますので住民生活課に問い合わせてください」と担当者が話していました。



カメラで顔や全身をパチリ
4月23日から3日間、追分地区で狂犬病予防注射が行われ、164匹の飼い犬が接種しました。放れたときなどの搜索の資料として、職員が一匹ずつデジカメラで顔や全身を撮影。早来地区は5月12日から実施する予定で、登録済みの犬の場合通知が送付されます。



火災予防に向けて市街地区をパレード

春の火災予防運動の意識啓発を図るため4月21日に追分地区と早来地区で消防自動車を先頭に防火パレードが行われました。

追分地区では消防団員による戸別訪問や火災の発生となる設備などの点検を実施。早来も5月には消防職員と団員による合同査察が予定されています。